

令和4年7月19日

報道機関各位

熊本大学

「Nature Index Annual Tables 2022」において
本学のライフサイエンス分野が国内 12 位にランクイン

令和4年6月16日に、科学誌『Nature』を発行する大手学術出版社のシュプリンガー・ネイチャーが「Nature Index Annual Tables 2022」を発表しました。

同ランキングは、質の高い自然科学ジャーナル 82 誌に掲載された原著論文を対象に、貢献度 (Share) に基づいて高品質な自然科学研究を行っている機関および国・地域を分析、ランキングしたものです。

熊本大学は全分野で国内 26 位(国立大学では15位)^{*1}にランクインしました。

また、ライフサイエンス分野では、国内 12 位(国立大学では 10 位)^{*2}にランクインしました。これは、2016年から毎年発表されている同ランキングにおいて過去最高となる順位でした。

『Nature』の日本語サイト「Nature Asia」の記事^{*3}によると、「日本の機関はライフサイエンス分野で強みを発揮し、大阪大学、熊本大学、および慶應義塾大学が Rising Institutions (2020-2021 年)のトップ 50 にランクインしました。」とされており、本学の生命科学系研究の伸び^{*4}が評価されたことが窺えます。

*1 <https://www.natureindex.com/annual-tables/2022/institution/all/all/countries-Japan>

*2 <https://www.natureindex.com/annual-tables/2022/institution/all/life-sciences/countries-Japan>

*3 <https://www.natureasia.com/ja-jp/info/press-releases/detail/8922>

*4 Rising Institutions は、急成長した研究機関。高品質論文の発表における研究機関の成長度 (Share の増加度 = 2021 年の Share - 2020 年の Share) に基づきランキングしたものの。

【お問い合わせ先】

熊本大学経営企画本部

戦略企画チーム IR 担当

TEL:096-342-2034